

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育スクールj ump 宇部校		
○保護者評価実施期間	年 月 日		年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0 (回答者数)	0
○従業者評価実施期間	令和8年1月13日		令和8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動を中心とした療育を行っている。	個別/集団、ファウンデーション/コーディネーション、粗大/微細、年齢、理解度に応じた運動種目を毎週、毎月の単位で設定している。 要望に応じて、特定の運動種目や体幹機能の強化・上達を図る個別支援を行っている。	より子ども一人ひとりに必要な運動が提供できるよう、運動に関する社内研修の実施、外部研修の受講、資格取得など幅広く行い、スタッフの支援技術向上を図る。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童発達支援は平日は行っておらず土曜のみの営業のため、ご案内できる枠が少ない。利用希望はあるが空きがないため、令和7年度は児童発達支援を行っていない。	事業所施設の構造上、またスタッフ配置から平日に児童発達支援を行うことが難しい。	土曜の各利用時間枠の見直しを含めて可能な範囲での調整を検討する。
2			
3			